

生産管理システムで、稼働状況を自動記録

可視化

ペーパーレス

申請事業者：株式会社大和合成宮崎（小林市）
業種：製造業

コンサル事業者：日精樹脂工業株式会社（長野県）
業種：成形機メーカー



生産管理システムの導入で、手作業で行っていた記録業務を自動化！！

取組の概要

導入部門：製造部
導入業務：成形管理業務（生産・品質記録）
導入目的：人による記入作業を削減するため
導入技術：品質・生産管理システム「PQマネージャー」
導入手法：PQマネージャーと各機械をネットワーク接続し、稼働率を常時表示するとともに、生産・品質状況を自動で記録。
導入費用：¥3,652千円（税抜）
（コンサル費用¥610千円、導入・他 ¥3,042千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・製造現場での日々の成形管理業務（生産・品質記録）が負担となっている。
 - ・また人手不足の状況下で、上記の業務は紙媒体を使用しており、目視での確認、人による記入作業に一定の時間を要していて、生産性に比例して、記入作業の負担も増える状態。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・PQマネージャー導入によって、成形管理業務（記入作業）を削減する事が可能

取組の成果

- ・成形条件記録の作業時間を、100%削減
129時間/年 → 0時間/年
- ・成形日報処理の作業時間を、86%削減
150時間/年 → 21時間/年
- ・チョコ停（機械停止）の分析に活用して生産性の向上を図る。
アイテム毎の集計による現状把握、発生頻度や生産状況に応じた原因分析を実施し、アイテム毎の改善へ繋げていく。